



平成30年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

エム・テクニク株式会社

代表取締役社長 榎村 眞一

会社概要

<https://www.m-technique.co.jp/>

所在地	大阪府和泉市テクノステージ2-2-16
設立	1988年
資本金	470百万円
従業員	80人
事業内容	医薬品・化学品・食品化粧品等の製造プラント機器の設計製造販売



受賞のポイント

- 知的財産権の取得及び管理に関わる組織として、研究開発グループと知財グループを擁している。専任の知財担当者を配置して、研究開発と一体的に開発成果の特許出願を行い、早期審査制度等を有効活用して、研究開発の成果を早期に権利化している。
- 工業的に高い生産性で機能性微粒子を製造することが可能となる強制薄膜式マイクロリアクター ULREA®を開発し、その特長を活かした多数の特許権を取得。医薬品・食品・化学・電子材料などの多岐にわたる分野で顧客が同社の製品を使用して新たな機能性微粒子を開発・事業化する際、特許権の実施許諾を含めたライセンス契約を締結して、共同開発のパートナーとして技術協力する事業戦略を採っている。また、これらのロイヤリティ収入を次の研究開発に投資して更なる事業拡大を図っている。
- グローバルな競争下にある顧客と共同開発を進めるなかで、日本だけでなく、市場や製造拠点のある米国・欧州・中国・韓国においても特許権を取得。顧客のグローバルな事業展開をサポートしている。



ULREA®SS-11は、反応部ディスク径がφ100のスタンダートタイプ



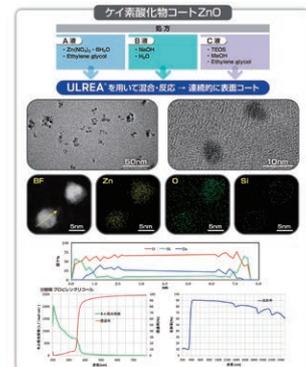
(左) ULREA®SS-11-300は、ULREA®SS-11の約10倍スケールの連続式量産反応・合成装置



(右上) 強制薄膜反応部



(右下) ULREA®SS-11-75は、反応部ディスク径がφ75の卓上実験機



ULREA®を用いて作製したケイ素酸化物コートZnO